

主催・協賛・関連行事ご案内

開催月日	行 事 名 (主 催) (会場もしくは開催地)	掲載号
2017年		
12/21	日本技術士会化学部会講演会〔日本技術士会〕(機械振興会館)	90巻11号
2018年		
1/ 23～24	第11回 国際ウェザラビリティシンポジウム〔マテリアルライフ学会〕(群馬大学)	90巻12号
24	塗る, 刷る, printable!〔神奈川県立産業技術総合研究所〕(かながわサイエンスパーク)	90巻11号
25	第187回腐食防食シンポジウム〔腐食防食学会〕(芝浦工業大学)	90巻11号
25	第155回ラドテック研究会講演会〔ラドテック研究会〕(東京理科大学)	90巻11号
25	日本技術士会化学部会講演会〔日本技術士会〕機械振興会館	90巻12号
25～26	第35回コロイド・界面技術シンポジウム〔日本化学会〕(化学会館)	90巻11号
2/ 7	[17-12-1]色材マテリアル講座〔本会 関西支部〕(大阪産業創造館)	90巻12号
15～16	第22回省エネルギーセミナー〔紙パルプ技術協会〕(タワーホール船堀)	90巻11号
19	[17-12-2]第27回顔料分散講座〔本会〕(東京塗料会館)	90巻12号
22～23	日本学術振興会 プラズマ材料科学第153委員会 スクール〔日本学術振興会〕(名古屋大学)	90巻11号
3/ 5	ペーパーマイクロ分析チップの技術と可能性〔神奈川県立産業技術総合研究所〕(かながわサイエンスパーク)	90巻11号
6	17-1高分子と水・分離に関する研究会〔高分子学会〕(筑波大学)	90巻11号
8	第33回塗料・塗装研究発表会〔日本塗装技術協会〕(東京大学)	90巻9号
16	[17-12-3]色材セミナー 2018〔本会 中部支部〕(名古屋市工業研究所)	90巻12号
6/ 3～8	第22回分析的および応用熱分解に関する国際シンポジウム 〔「第22回分析的および応用熱分解に関する国際シンポジウム」組織委員会〕(京都大学)	90巻10号
7/ 5～6	第38回防錆防食技術発表大会〔日本防錆技術協会〕東京ガーデンパレス	90巻12号

主 催 行 事

参加される方はI-3頁の申込書をご利用ください。

番号 [17-12-1] **色材マテリアル講座**
「～“くっついて剥がれない” だけじゃない技術～」

接着剤とコーティング剤は、高分子架橋がポイントであるところは同じですが、「環境に直接さらされるか否かが異なる」「求められる接着強度が異なる」ため技術交流があまりなされていないように思われます。

本講座では～“くっついて剥がれない” だけじゃない技術～と題して、日本を代表するメーカーの方々実際の現場で求められる接着・硬化に関する技術と、新たな機能の実現に向けた研究をご紹介します。また、大阪府立大学の松本先生に最近の研究をご紹介します。松本先生は日本接着学会の関西支部長でいらっしゃいますが、高分子学会の「接着と塗装研究会」の運営委員も務めておられますので、接着剤とコーティングに跨ったご講演をいただ

ると思います。

コーティング分野の中堅技術者の方には最新技術情報の、すでにこの技術分野でご活躍の方々には開発のヒントの取得のチャンスとしてご活用いただけたと思います。奮ってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

主 催 (一社)色材協会 関西支部

協 賛 応用物理学会, 高分子学会, 日本化学会, 日本顔料技術協会, 日本材料学会関西支部, 日本セラミックス協会, 日本塗装技術協会, 日本塗料工業会, 日本粉体技術協会, 日本溶射学会, 表面技術協会, 日本接着学会

日 時 2018年2月7日(水) (9:50～16:40)

会 場 大阪産業創造館(6階)会議室E(大阪市中央区本町1-4-5 TEL 06-6264-9888)

(1) 大阪市営中央線 堺筋本町 1号出口 徒歩5分

(2) 大阪市営堺筋線 堺筋本町 12号出口 徒歩5分

演 題・講師

(講師・講演内容・講演順序は変更になることがあります)

9:50～11:00

UV硬化の基礎と硬化不良・硬化収縮対策

1. UV硬化技術の基礎 2. UV硬化材料の特徴 3. UV硬化材料の選択指針・配合設計のノウハウ 4. UV硬化で発

生する不具合とその解決方法

日本ペイント・インダストリアルコーティングス(株)
第二塗料事業本部 FP技術部 リーダー 肥田敬治
<http://nipponpaint-industrial.com/>

11:20～12:30

四国化成の樹脂硬化剤・架橋剤(仮題)

1. 硬化剤 2. 架橋剤 3. イミダゾール 4. グリコール
ウリル 5. 密着性付与剤

四国化成工業(株) 機能材料チーム リーダー 熊野 岳
<https://www.shikoku.co.jp/products/chemical/resin-additive.php>

13:40～14:50

接着剤で利用される硬化系とその特性

1. 接着剤 2. 硬化反応 3. 接着剤の選び方
コニシ(株) 浦和研究所 研究開発第一部
マネージャー 大河原義明
<http://www.bond.co.jp/koko/>

15:10～16:40

高分子の分解と架橋を利用した高機能接着材料の設計

1. 易解体性接着 2. オゾン分解 3. 異種材料接着 4. エ
ポキシモノリス 5. 高分子構造制御
大阪府立大学大学院工学研究科
物質・化学系専攻応用化学分野
教授 松本章一

<http://www.chem.osakafu-u.ac.jp/ohka/ohka7/research/>

受講料 会員・協賛学協会会員共20,600円, 会員外25,700
円, 学生3,100円(テキスト代, 消費税含む)

定員 50名

申込締切日 2018年1月31日(水)(定員になり次第締め切
らせていただきます。)

申込方法 申込書(I-3頁)に所定の事項を明記して, FAXま
たはE-mailにてお送りください。

受講料は銀行振込, 郵便振替のいずれかでお振込みくだ
さい。(銀行口座: 三菱東京UFJ銀行船場中央支店・普
通預金No.0171831, 郵便振替口座No.00910-9-59939 名
義: 一般社団法人色材協会 関西支部)

※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証に
かえさせていただきます。

※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願い
いたします。

申込先 一般社団法人色材協会 関西支部
〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10大阪塗料ビル2階
TEL 06-6356-0700 FAX 06-6356-0711
E-mail: kansai@jscm.or.jp

番号 17-12-2

第27回顔料分散講座

色材工業では「顔料分散」は永遠のテーマ。このテーマ
を基礎から応用まで最新技術に触れながら, わかりやすく
解説する本講座は毎年, 多くの方から好評をいただいでい
ます。分散の基礎から表面処理, そして, その応用である
塗料, プラスチック, さらに分散剤の各分野でご活躍の
方々が講師を担当します。「顔料分散」にかかわる問題解決
の一助としてお役立てください。

主催 社色材協会

協賛 顔料技術研究会, 日本顔料技術協会, 日本化学
会, 高分子学会, 日本無機薬品協会, 有機合成化学協
会, 日本ゴム協会, 日本塗料工業会, 表面技術協会, 日
本色彩学会, 日本材料学会, 日本塗装技術協会, 日本木
材学会, 日本塗料検査協会, 日本レオロジー学会, 日本
セラミックス協会, 日本粉体工業技術協会, 電気化学会

日時 2018年2月19日(月)9時00分～17時00分
(受付開始時刻: 8時30分より)

会場 東京塗料会館 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿
3-12-8 TEL 03-3443-2811

JR山手線・埼京線, 地下鉄日比谷線・「恵比寿」駅より徒
歩12～15分(受講券に案内図印刷)

演題・講師

9:00～10:20

顔料分散の基礎-顔料分散の基礎理論と分散性向上のた
めのアプローチ-

DIC(株) 精密合成第一技術本部 精密合成技術1グループ
主任研究員 工藤 新

10:30～11:30

顔料の表面処理と分散-銅フタロシアニンブルー顔料を
例に, 粒子表面の処理が分散性・分散安定性に与える影
響-

大日精化工業(株) 顔料事業部 技術統括部
統括部長 中野正行

12:40～13:40

塗料における顔料分散-水系塗料における着色顔料の分
散手法と発色性-

関西ペイント(株) CD研究所 第二研究部 神田将司

13:50～14:50

オフセットインキにおける顔料分散-原材料と製造方法,
分散状態の製品特性への影響, 分散性の評価方法-

東洋インキ(株) 技術センター第二技術本部 技術2部
第3課 課長 三輪剛之

15:00～16:00

プラスチックにおける顔料分散-顔料分散と色相-

東京インキ(株) 開発・技術部門 技術第3部
第5グループ 係長 樺澤一弘

16:10～17:00

顔料湿潤剤および分散剤-分散剤の機能と選択について-
クラリアントジャパン(株) 機能化学品事業部

IAグループ P&C/Cチーム 北尾晋介
受講料 会員(協賛学協会会員共)19,500円, 会員外29,800
円, 学生3,000円(テキスト共, 消費税込)

※テキストの事前配布をご希望の場合は, 申込書に記入
の上送料¥500を受講料と併せてご送金ください(テキ
ストの事前配布の申し込みは, 都合により1月25日締
切とさせていただきます)。

※顔料入門講座の受講者は, 会員・会員外の価格より
4,000円割引にさせていただきます(学生価格は除く)。
(割引特典を利用する場合, 氏名欄に受講No.をご記入
ください。代理受講も可能です。色材協会事務局まで
ご相談ください。)

申込締切日 定員(100名)になり次第締め切らせていた
だきます。お早めにお申し込みください。

申込方法 申込書(I-3頁)に所定の事項を明記して, FAXま
たはE-mailにてお送りください。申込書にご記入いた
だいた個人情報につきましては, (社)色材協会事務局にて厳
重に管理いたします。

受講料は銀行振込, 郵便振替のいずれかで2月18日まで
にお振込みください。(銀行口座: 三菱東京UFJ銀行恵
比寿支店普通預金 No.1547898 郵便振替口座: 00120-7-
76423 (社)色材協会)

申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料
会館201号室 (社)色材協会
TEL 03-3443-2811 FAX 03-3443-3699
E-mail: info@jscm.or.jp

番号 17-12-3

色材セミナー2018

「焼付けない自動車ボディー仕上げの可能性」

温室効果ガスであるCO₂の排出低減は喫緊の課題であり,
基幹産業である自動車製造でも取組まれているところであ
ります。しかし, 車体塗装では焼付け工程で消費するエネ
ルギーが大きいことから, 将来は焼付けなしで自動車を仕
上げる技術が望まれます。今回, 3名の講師を招いてご講演

いただき、聴講者も含めた討論の場になればと考えております。また、セミナー後に講師を囲んでの技術交流会も開きますので、あわせてご参加をお待ちしております。

主催 (社)色材協会 中部支部

協賛 名古屋テキスタイル研究会, 日本色彩学会東海支部, 日本デザイン協会, 名古屋産業振興公社, 愛知工研協会, 高分子学会東海支部, 中部塗装技術研究会, 東海化学工業会, 日本塗料工業会, 日本化学会東海支部, 日本接着学会中部支部, 有機合成化学協会東海支部, 表面技術協会中部支部, 日本油化学会東海支部, 化学工学会東海支部, 日本分析化学会中部支部, 電気化学会東海支部, 自動車技術会中部支部

日時 2018年3月16日(金) 13:00~16:50

場所 名古屋市工業研究所 第2会議室(管理棟4F) 名古屋市熱田区六番3-4-41(地下鉄, 市バス, 「六番町」下車, 南西へ徒歩約2分)

演題・講師

1. 塗膜の電子線硬化技術

塗膜の電子線硬化技術は、現状では被塗物形状の制約などに課題があるものの、硬化が瞬時に紫外線硬化よりも高速であり、厚膜や顔料を含む系にも適用できるうえ、塗膜は耐久性、耐傷性、耐汚染性、付着性等の屋外用途で重要な性能が非常に優れる。電子線硬化技術のメリット・デメリットを総合的に解説する。

(株)アーテック 取締役 技術部長 畑 宏則

2. 自動車外装への新しい提案 - Wet工法からDry工法へ -

三次元表面加飾工法TOMについて解説し、その飛躍的發展として自動車ボディを含む超大型製品への適用が可能になったNeo-TOM工法を紹介する。この工法は表面加飾の機能・性能の向上とともに作業環境の改善に貢献するCore技

術である。

布施真空(株) 社長 三浦高行

3. 焼付けない自動車仕上げへの期待

弊社では2015年秋に「トヨタ環境チャレンジ2050」を発表しており、この中で①新車CO₂ゼロ②ライフサイクルCO₂ゼロ③工場CO₂ゼロ にチャレンジすることを宣言した。現在、工場から排出されるCO₂の約1割が塗装工程から発生しており、この工程のエネルギーを画期的に下げる技術を開発し、環境にもお客様にも喜ばれる自動車表面処理を開発したい。

トヨタ自動車(株) 先進技術開発カンパニー

有機材料技術部 部長 間瀬清芝

☆事前質問を受け付けます。ホームページ申込み欄か、申込書への記入をお願いします。(E-mail不可)

定員 100名(先着順)

参加費 会員・協賛団体8,000円, 一般11,000円, 学生2,000円(テキスト代含む, 税込)

技術交流会(講師を囲んで) 会員無料, 会員外500円(管理棟2F, 交流フロア 17:00~18:00)

申込方法 3月2日(金)までに申込書(I-3頁)に所定の事項を明記して、郵送、FAXまたはホームページからお申し込みください。

会費は、みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座No.1106150 色材協会 中部支部宛 振込み、または、下記申込先に現金書留でお送りください。

申込先 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 中部科学技術センター内 色材協会 中部支部

TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

URL: 色材協会中部支部 <http://www.shikizai-chubu.org/>
中部科学技術センター 学協会事務局 <http://www.c-goudou.org/>

一般社団法人 色材協会 主催行事 参加申込書		<input type="checkbox"/> 関東支部 FAX 03-3443-3699	
		<input type="checkbox"/> 関西支部 FAX 06-6356-0711	
		<input type="checkbox"/> 中部支部 FAX 052-204-1469	
行事名		所属学協会名(会員番号:)	
番号 <input type="text" value="-"/> - <input type="text" value="-"/>			
参加者名		会員(維持会員企業の社員を含みます)・非会員・学生	
勤務先(所属部課名)			
所在地(〒)			
TEL	FAX	E-mail	
備考欄			
払込方法 (請求書: <input type="checkbox"/> 要, <input type="checkbox"/> 不要) _____ 円を下記要領で振り込みます (振込予定 月 日)			
主催支部	関東支部	関西支部	中部支部
名義	(社)色材協会 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替	(社)色材協会 関西支部 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替	色材協会 中部支部 <input type="checkbox"/> 銀行振込
※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。 ※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。			
今後開催される色材協会主催講座についてE-mailでの案内を希望しますか (希望する ・ 希望しない)			

(この個人情報は、色材協会が管理し、色材協会の行事案内以外には使用しません)

協賛行事

第11回 国際ウェザラビリティシンポジウム

11th International Symposium on Weatherability (11th ISW)

主催 マテリアルライフ学会
日時 2018年1月23日(火) 10:00～17:00, 懇親会18:00～20:00(予定), 24日(水) 9:00～17:00(予定)
会場 群馬大学 太田キャンパス “テクノプラザおおた” (群馬県太田市本町29-1 TEL 0276-50-2100) 東武鉄道「太田駅」北口 徒歩10分
参加申込締切 2018年1月7日(日)
詳細はホームページの「11th International Symposium on Weatherability ISW」をご参照ください。
参加登録料 一般20,000円, シニア・学生会員5,000円(予稿集代含む)。懇親会費5,000円。
※参加費は2018年1月7日までにお振り込みください。
申込先 マテリアルライフ学会 11th ISW 係
〒116-0011 東京都荒川区西尾久7-12-16 創文印刷工業(株)内
TEL 03-3893-3692 FAX 03-3893-3603
E-mail: mls@kt.rim.or.jp
URL: <http://materials-life.org/>

日本技術士会化学部会講演会

主催 日本技術士会
会期 2018年1月25日(木) 13時30分～17時
会場 機械振興会館(東京都港区芝公園3-5-8) [交通] 東京メトロ日比谷線神谷町駅下車 徒歩8分
内容 ・地球史を読み解く

東工大 丸山茂徳

・化学の果たしてきた役割これまで及びこれから－研究開発及び事業化の観点から－

元 三菱化学 宮澤千尋

参加申込締切 2018年1月22日(月)
参加費 色材協会会員, 日本技術士会会員1,000円, 技術士補およびJABEE認定コースを修了した方も会員並み。一般2,000円。
参加申込方法 日本技術士会HP (<http://www.engineer.or.jp>) または日本技術士会化学部会副部長沢木までFAXまたはE-mailでお申し込みください。
申込先/問合せ先 〒140-0011 東京都品川区東大井5-15-14-1301
沢木技術士事務所 代表 沢木 至
TEL&FAX 03-6433-9696
E-mail: cycle.sawaki@nifty.com

第38回防錆防食技術発表大会 発表募集

主催 日本防錆技術協会
会期 2018年7月5日(木)～6日(金)
場所 東京ガーデンパレス, 2階 高千穂
東京都文京区湯島1-7-5 TEL 03-3813-6211
発表区分 ①技術発表(施工事例を含みます) ②腐食事例(と対策)
発表申込締切 2018年3月23日(金) *規定件数になり次第締切
予稿原稿締切 2018年5月16日(水)
会費 会員・協賛学協会会員17,000円(15,000円), 一般21,000円(19,000円), 学生5,000円。()内は前納(6月25日(月)まで)。
申込先/問合せ先 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8
一般社団法人日本防錆技術協会 第38回防錆防食技術発表大会事務局
TEL 03-3434-0451 FAX 03-3434-0452
E-mail: jacc@mbf.sphere.ne.jp